

TIFFスタ MONTHLY CHECK ! (2020年9月)

公開日	作品名・特集名	TIFFスタコメント
9月4日(金)	ファナティック ハリウッドの狂愛者	実は長年のトラボルタファンです。この作品でラジー賞に安定のノミネートされてきましたが、ストーリー役のトラボルタに不思議と好意的なコメント多くて、やっぱり見ないと...と。(M)
	mid90s ミッドナインティーズ	どうでも良いけれど、私はジョナ・ヒルと1歳違い、mid90'sは多感な年頃でした。同年代監督が描く90年代に興味あり。(M) 去年のベルリン映画祭出張中に我慢しきれず業務外試写してしまった。ごめんなさい。最高でした。(K)
	行き止まりの世界に生まれて	12年間撮り続けていたドキュメンタリーと聞いただけで見たいと思ってしまった (K)
	宇宙でいちばんあかるい屋根	『新聞記者』の藤井道人監督が『ダイヤモンドナイト』で存在感を放っていた清原果耶主演で描くファンタジー。NHK連続テレビ小説のヒロインも決まった彼女のさらなる飛躍に注目。(Y)
9月11日(金)	喜劇 愛妻物語	<b>第32回 東京国際映画祭 コンペティション部門上映作品</b>
	れいわ一揆	<b>第32回 東京国際映画祭 日本映画スプラッシュ部門上映作品</b>
	スペシャルズ! 政府が潰そうとした自閉症ケア施設を守った男たちの実話	『最強のふたり』の監督コンビ新作。パンフレットに解説文書きました(矢田部)
	ミッドウェイ	ハリウッド大作好きとしては、エメリッヒ監督の新作は外せません。(S)
9月12日(土)	新しい街 ヴィル・ヌーヴ	ケベック州の独立問題と男と女の内省を描いた美しいアートアニメーション。英語字幕で見る機会があったけれど、映像を最大限に楽しむためにも日本語字幕で再見したい。(M)
	TENET テネット	う...これはどんなに忙しくてもみんな観たいでしょう... (M) 久々のロバート・パティンソン様 inハリウッド大作、早く参拝したい。(K) 絶対に絶対にIMAXで観ないとイケない(気がする)映画!(A) 『SW/スカイウォーカーの夜明け』で流れた予告に度肝を抜かれてからずっと待っていた本編が遂に観られる! 映画館で驚かされたい!(S)
9月18日(金)	プリズン・エスケープ	南アフリカで実際に行われた脱獄の話。映画で観る脱獄の定石は「鍵を盗む」だけれど、彼らはいくつもある扉の鍵をすべて自作したというのを聞いて興味が湧きました。作品の出来も良いという噂なので楽しみ!(A)
	劇場版 ヴァイオレット・エヴァーガーデン	TV版を全話見たので、劇場版も楽しみ(矢田部)
	ブリング・ミー・ホーム 尋ね人	とにかく元気な韓国映画! 久々のイ・ヨンエ(親切なクムジャさん)主演で期待が高まります。(M)
	Daughters (ドーターズ)	上海国際映画祭のアジア新人賞部門に招待され、「今年度、最も美しい映像!」と言われたという、映像美が楽しみ(Y)
9月19日(土)	ホテルニュームーン	映画祭でも大変お世話になっている、イランと日本の架け橋的存在、ショレ・ゴルパリアンさんのプロデュース作品。これは見逃せません。(Y)
	ヴィタリナ	ペドロ・コスタ監督の最新作。ユーロスペースで予告を観て、映像の黒の美しさに吸い込まれるように見入ってしまいました。(A)
9月25日(金)	アポカドの固さ	彼女にふられた男性の立ち直れないウジウジが、とても素敵なセンスで描かれた愛すべき作品(矢田部)
	蒲田前奏曲	TIFFにゆかりのある監督勢!(M)
	鷺島湖の夜	去年のカヌコンペ。「中国社会の底辺で生きる人間たちの現実を鮮烈な映像で描いたノワールサスペンス」...観たい!(M) 『薄氷の殺人』がそんなに刺さらなかった自分なのですが、『鷺島湖の夜』の予告でポニーMの「怪僧ラスプーチン」が流れるのを聞いていたら観たくなってきました...(A)
	マティアス&マキシム	こちらも去年のカヌコンペ。グザヴィエ・ドランという、若い才能がキャリアを積んでいく姿をリアルタイムで見る楽しみを大切にしたい!(M)
	映像研には手を出すな!	アニメ版だけあれば十分と思ってたんですよ。でも日に日に主演3人のキャラが気になってきて。。。まさに映画マジック!?(F)
	甘いお酒でうがい	大九明子監督新作。主演の松雪泰子さんの落ち着いた佇まいが美しく、そして共演の黒木華さんの魅力が半端ではない!!(矢田部)
	ウルフズコール	2019年のフランス映画祭で監督と主演の方に会いましたが、とてもナイスな方々でした。潜水艦映画ファンにはたまらないはずです!(矢田部)
	アダムス・ファミリー	『アダムス・ファミリー』シリーズのファンなので観なければ...(A)
ミッドナイトスワン	『下衆の愛』の内田英治監督が、草薙剛演じるトランスジェンダーを描く。しかもオリジナル脚本ということで、要チェック。(Y) 内田英治監督と草薙剛さんのケミストリーに興味津々(矢田部)	